

(公社) 日本地震学会主催 2018 年度教員サマースクール実施要項

2018 年 5 月 28 日

毎年学校の夏休み期間に日本各地にて実施している、学校の先生方や、教職課程を履修中の大学生・大学院生を対象とした企画です。今年度は、下記のとおり、秋田県にかほ市界隈を舞台に開催いたします。なお、本行事は (公社) 日本地震学会主催 平成 30 年度教員免許状更新講習 (開催地: にかほ市) と同時開催となります。

記

1. テーマ 自然との共存 ー 山体崩壊と象潟地震による隆起および景勝

2. 行程 2018 年 8 月 7 日 (火)

集合: 11 時 (予定) にかほ市郷土資料館前 または

13 時 (12:55 着の電車からの接続を考慮) JR 羽越本線羽後本荘駅前

- ・ 鳥海山の山体崩壊と象潟地震 (1804 年) がつくった象潟の景勝などを見学
- ・ にかほ市象潟郷土資料館の見学

解散: 17 時 にかほ市象潟郷土資料館

2018 年 8 月 8 日 (水)

集合: 8 時 「学校の栖」 駐車場 または

8 時半 にかほ市象潟郷土資料館前および JR 象潟駅前

- ・ 鳥海山・飛島ジオパークのジオサイトを巡る (午前)
- ・ 2 日間で見たことの振返りの講義 (午後、鶴泉荘にて実施の予定)

解散: 15 時 (予定) 鶴泉荘

※ 象潟郷土資料館前および JR 象潟駅前まで送迎予定

(15 時以降 1.5 時間毎に 2 回送迎の予定)

※ 集合場所まで自家用車で来られる場合は、2 日間とも、にかほ市象潟郷土資料館 駐車場へ車を駐められます (無料)。なお、1 日だけの参加はできません。

3. 参加費 (貸切バスの代金) 5000 円 (予定) (当日、集金をさせていただきます。)



一面に広がる水田の中に点在する無数 (99 個?) の大小の丘は、何を物語っているのでしょうか?

松尾芭蕉が『おくのほそ道』の目的地の一つとした象潟の風景

4. 申込方法

申込期間：7月20日まで 先着10名程度

申込・お問い合わせ先：

お申し込みは、以下の項目を明記の上、教員サマースクール申し込み窓口
(ssj_2018_summer@yahoo.co.jp) まで e-mail でお願いいたします。

- ・ 氏名
- ・ 勤務校名（学生の場合は所属大学名）
- ・ e-mail アドレス
(学校の代表アドレスではなく、個人のアドレスをお知らせください。)
- ・ 電話番号（日中連絡が可能な電話番号。職場の電話番号でも可。)

5. 留意点

- ・ 集合時刻に遅れないようご注意ください。
自家用車での伴走はできませんので、予めご了承下さい。
- ・ 集合地までおよび解散地からの交通の手配、宿泊地の手配、保険の加入については、各自でお願いいたします。
- ・ 当日の天候や路面の状況により、前述の観察・見学ポイントは臨機応変に変更する場合があります。
- ・ 8月7日（火）の終了後に交流会（夕食を兼ねる）を象潟駅界限にて実施する予定です。参加は任意です。詳細は、お申し込み後にお伝えします。
- ・ 8月9日（木）にオプションツアーを行う予定です。詳細は、お申し込み後にお伝えします。

6. 講師

秋田大学 林 信太郎 教授・水田 敏彦 教授・田口 瑞穂（専任）講師
東京大学 山野 誠 教授、桜美林大学 根本 泰雄 准教授 の予定。

以上